

高圧ガス事故等調査報告書(災害)

1.高圧ガスに係る事故等 2.参考事故		報告年月日 : 年 月 日(曜日)		整理番号:	
事故分類: A B C		報告書作成者:		報告段階: 中間(第 次)、確報	
				別 添: 有 無	
				届出の根拠規定 1.法第63条第1項 2.法第36条第2項	
事故の呼称				法令区分: 一般則、LP則、冷凍則、コンビ則 [認定事業所:有(認定施設、非認定施設) 無] ・第一種製造者 ・第二種製造者(処理能力:30m <sup>3</sup> 未満、30m <sup>3</sup> 以上)	
発生日時		年 月 日(曜日) 時 分(24時間制)			
気 象		天気 温度 湿度 % 風向 風速 m/s		コンビナート地区名:	
事故発生場所	区 分	1.事業所内事故 2.事業所外事故		1.鹿島 2.千葉 3.川崎・横浜 4.四日市 5.堺・泉北 6.水島 7.岩国・大竹 8.周南 9.新居浜 10.大分 11.その他( )	
	事故発生場所	所在地: 名称: 電話 ( )		業 種: 1.石油精製 2.貯蔵基地 3.石油化学(エチレンセンターを含む) 4.一般化学(肥料又は合成繊維を含む) 5.製鉄所 6.鉄工所 7.機械 8.電気 9.自動車 10.食品 11.紙・パルプ 12.窯業 13.建設 14.運送 15.その他( )	
	連絡者氏名	(所属) 電話 ( )			
規制対象別	1.製造事業所 2.冷凍事業所 3.充填所 4.スタンド 5.販売所 6.貯蔵所 7.導管 8.移動 { 自動車 { タンクローリ 鉄道 { 枠組み(カードル) 船舶 { パラ積み				
	9.消費先 10.特定高圧ガス消費者 11.容器検査所 12.その他( )				
事業所規模(処理能力・貯蔵量)					
事故発生事象	事象		事象が1つの場合 1.爆発 2.火災 3.噴出・漏えい 4.破裂・破損等 5.その他( )		
			事象が2つの場合 1次事象( ) 2次事象( ) ( )に番号を記入 1.爆発 2.火災 3.噴出・漏えい 4.破裂・破損等 5.その他( )		
	噴出・漏えいの詳細		(1)噴出・漏えいの程度 1.微量(石けん水等を塗布した場合、気泡が発生する程度) 2.微量以外( m <sup>3</sup> 又はkg) 3.不明 4.調査中 (2)噴出・漏えいの部位 1.母材(材質: ) 2.溶接部(材質: ) 3.ろう付け部(材質: ) 4.締結部 5.開閉部 6.可動シール部 7.その他( ) (3)漏えい部位の寸法 1.径( ) 2.板厚( ) 3.呼び圧力( ) (4)噴出・漏えいの分類 噴出・漏えい 1.腐食(内面、外面) 2.疲労(振動、温度変動、圧力変動) 3.エロージョン/コロージョン 4.応力腐食割れ 5.クリープ 6.その他( ) 噴出・漏えい 1.締結部(フランジ式継手、ねじ込み式継手、フレア式継手、ホース継手) 2.開閉部(バルブ、コック) 3.可動シール部(メカニカルシール、 スィベルジョイント、その他( )) 噴出・漏えい 1.誤開閉 2.開閉忘れ 3.液封、外部衝撃などによる破裂、破損、変形 4.ドレン抜きミス 5.点火ミス、失火、逆火等 6.その他( )		
取扱状態		1.平日 2.休日 3.事業所休日 1.製造中(a.定常運転、b.スタートアップ、c.シャットダウン、d.イマージンシャットダウン、e.その他) 2.貯蔵中 3.停止中(a.検査・点検中、b.工事中、c.休止中、d.その他( )) 4.荷役中 5.消費中 6.移動中 7.その他( )			
		1.自社	2.関係事業所	所在地: 名称:	備考
事故の概要(事故に至る経緯を含む)					
ガスの種類及び名称 1.可燃性ガス : 1.アセチレン 2.エチレン 3.液化石油ガス 4.塩化ビニル 5.水素 6.ブタン 7.プロパン 8.プロピレン 9.メタン 10.その他( ) 2.毒性ガス : 1.亜硫酸ガス 2.塩素 3.その他( ) 3.可燃性毒性ガス : 1.アンモニア 2.一酸化炭素 3.クロルメチル 4.酸化エチレン 5.シアン化水素 6.硫化水素 7.その他( ) 4.支燃性ガス : 1.空気 2.酸素 3.その他( ) 5.不活性ガス : 1.アルゴン 2.炭酸ガス 3.窒素 4.ヘリウム 5.フルオロカーボン(可燃性ガス又は毒性ガスを除く。) 6.その他( ) 6.その他 : 1.混合ガス( ) 2.エアゾール( ) 3.特殊高圧ガス( ) 4.その他( )					
ガスの状態		1.液相	2.気相	1.常圧 2.加圧	1.低温 2.常温(5~35) 3.高温
製造設備等の概要		名称: 能力: 容量: 稼働率: % ガスの状態:常用圧力 MPa 常用温度		消費設備等の概要	容器の容量及び 容器本数: 容器と火気との距離: 逆火防止器の有無 : 有 無



物的被害

		建造物、機器類等の名称	距離(m)	被害の内容	損害額(千円)	備考
事業所内	当事者					
	第三者					
事業所外	当事者					
	第三者					
合計						

人的被害、物的被害 以外の事業所外への 影響	1. 住民避難 ( 人 時間程度 ) 2. 事業所外へのガス流出、飛散物 ( ) 3. その他 ( )
------------------------------	---

許認可関係	保安検査	行政措置
届出: 年 月 日 許可: 年 月 日 完成検査: 年 月 日 直近の変更許可: 年 月 日 直近の完成検査: 年 月 日	定期自主検査: 年 月 日 保安検査: 年 月 日	使用停止命令: 年 月 日 使用停止命令解除: 年 月 日 操業再開: 年 月 日 改善命令: 年 月 日 関係条項:
官公庁で講じた措置及び対策	事業所側で講じた措置及び対策	
地域防災協議会及びコンビナート防災協議会の活動状況	法令違反の有無: 有 無 (条項: ) 内容:	
官公庁で出した通知文書、新聞等の写し、図面、写真、所見等  所見:  別紙 ( )  別紙 ( )		

記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書(災害)記載要領」を参照のこと。